

特集 6

人とAIが共生する AIホスピタルの実現

— 音声入力できる電子カルテの開発を中心に —

医療現場ではいまだ、人工知能（AI）の活用事例が少ない。診断・治療場面での実装は必須だが、高次のAI技術が求められる。我々は、盲点となっている病院のルーティンワークに焦点を当て、速やかな実用化に向け、音声入力できる電子カルテを中心に開発を進めている。また、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）プロジェクト「AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の一員として、臨床現場の負担軽減と患者満足度の向上が両立するAIパッケージの提供を目指している。

キーワード

音声入力できる電子カルテ, 自然言語処理,
戦略的イノベーション創造プログラム (SIP)
「AIホスピタルによる高度診断・治療システム」



ながほり かおる
長堀 薫

国家公務員共済組合連合会
横須賀共済病院 病院長

語句解説

対 特集
談 1

特集
2

特集
3

特集
4

特集
5

特集
6

最新
トピックス

ホット・
World News

THE
FOCUS

徒然なる
まにまに。